



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年5月15日

上場会社名 わかもと製薬株式会社 上場取引所 東
コード番号 4512 URL <https://www.wakamoto-pharm.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 五十嵐 新
問合せ先責任者 (役職名) 広報室長 (氏名) 平井 友行 TEL 03-3279-0371
定時株主総会開催予定日 2025年6月24日 配当支払開始予定日 2025年6月25日
有価証券報告書提出予定日 2025年6月20日
決算補足説明資料作成の有無： 無
決算説明会開催の有無： 有

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	7,789	0.7	△457	—	△409	—	64	△40.9
2024年3月期	7,738	△10.6	△195	—	△161	—	108	△21.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	1.85	—	0.5	△2.7	△5.9
2024年3月期	3.13	—	0.9	△1.0	△2.5

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 -百万円 2024年3月期 -百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	15,002	11,610	77.4	334.53
2024年3月期	15,421	12,026	78.0	346.50

(参考) 自己資本 2025年3月期 11,610百万円 2024年3月期 12,026百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	△592	△13	△103	2,954
2024年3月期	△107	△2	△104	3,664

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00	104	96.0	0.9
2025年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00	104	162.0	0.8
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	3.00	3.00		52.1	

3. 2026年3月期の個別業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、通期は対前期)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	28.4	200	—	250	—	200	210.4	5.76

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年3月期	34,838,325株	2024年3月期	34,838,325株
2025年3月期	132,052株	2024年3月期	131,605株
2025年3月期	34,706,482株	2024年3月期	34,706,829株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況（1）当期の経営成績等の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績等の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
(4) 事業等のリスク	4
(5) 今後の見通し	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 財務諸表及び主な注記	6
(1) 貸借対照表	6
(2) 損益計算書	9
(3) 株主資本等変動計算書	10
(4) キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等の注記)	13
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績等の概況

業績の概要については、次のとおりであります。

	2024年3月期 第4四半期 累計期間 (百万円)	2025年3月期 第4四半期 累計期間 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	7,738	7,789	51	0.7
売上総利益	3,599	3,622	22	0.6
営業損失(△)	△195	△457	△262	—
経常損失(△)	△161	△409	△247	—
当期純利益	108	64	△44	△40.9

売上高は、医薬事業における製品供給停止の影響等による減少がありましたが、既存後発医薬品等の増加、グローバル事業における国内用乳酸菌原料等の増加により、77億8千9百万円と前年同期に比べ、5千1百万円増加しました(前年同期比0.7%増)。売上総利益は36億2千2百万円と前年同期に比べ、2千2百万円増加しました(前年同期比0.6%増)。

一方、販売費および一般管理費は医療機器販売に向けた費用や人件費等の増加により、40億8千万円と前年同期に比べ2億8千5百万円増加しました(前年同期比7.5%増)。

以上の結果、営業損失4億5千7百万円、経常損失4億9百万円、投資有価証券売却益を4億9千1百万円、法人税等調整額を△7千4百万円計上したため、当期純利益6千4百万円となりました(前年同期比40.9%減)。

セグメント別の事業概況は以下の通りであります。

①医薬事業

医薬事業では、医療機関や卸への医療用医薬品の適正使用の推進と副作用関連の情報提供を推進してまいりました。また、MRの活動量、卸との連携をより一層強化し、既存の後発医薬品、体外診断用医薬品の売上伸長に努めてまいり、薬価改定の影響、10月からの長期収載品の選定療養の施行等がありましたが、「カルテオロール塩酸塩LA点眼液」、「ヒアルロン酸Na点眼液0.1%」、「リノロサル眼科耳鼻科用液」、新発売しましたタフルプロスト点眼液「わかもと」の売上が増加いたしました。一方で、製品供給停止の影響により「マキユエイド眼注用40mg」、流行性角結膜炎の減少により体外診断用医薬品「キャピリア アデノ アイ Neo」等の売上が減少しました。その結果、売上高は34億7千3百万円(前年同期比2.4%増)となりました。

②ヘルスケア事業

ヘルスケア事業では、SNSを中心とした広告宣伝と女性の健康課題をテーマとしたセルフメディケーションの啓蒙活動を行い、女性特有の悩みに寄り添うことを目的とした「フェミフローラ」の売上が増加しました。「強力わかもと」は国内既存顧客の減少に対し、95周年キャンペーンに合わせて動画広告、WEBディスプレイ広告等を実施し、壮年期世代の認知獲得、需要の掘り起こしを行ってまいりました。一方、市場における一時的な在庫調整による影響やインバウンド需要がモノからコトへ移行しつつあった事もあり、売上が減少しました。その結果、売上高は23億4千5百万円(前年同期比4.4%減)となりました。

③グローバル事業

グローバル事業では、台湾などアジア圏での「強力わかもと」の販売に加え、欧米、アジア圏におけるライセンスイン・アウトの活動、中国越境ECの拡大、乳酸菌事業の拡大に努め、海外事業は売上が増加しました。また、国内事業は在庫調整等の影響で診断薬、点眼薬の売上が減少しましたが、問題解決型の営業手法により注力した活動を行った乳酸菌事業におきまして売上が増加しました。その結果、売上高は17億8千8百万円(前年同期比4.1%増)となりました。

④不動産賃貸業

不動産賃貸業の主たる収入はコレド室町関連の賃貸料であります。店舗収入が増えた影響により増加いたしました。その結果、売上高は1億8千2百万円(前年同期比4.8%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

当事業年度末における総資産は、150億2百万円となり前事業年度末比4億1千8百万円(2.7%)の減少となりました。流動資産は89億8百万円となり6千1百万円(0.7%)の減少、固定資産は60億9千4百万円となり3億5千6百万円(5.5%)の減少となりました。

流動資産が減少いたしましたのは、現金及び預金、売掛金が減少したことが主たる要因であります。固定資産が減少いたしましたのは、投資有価証券が減少したことが主たる要因であります。

一方、負債の部は、33億9千2百万円となり前事業年度末比2百万円の減少となりました。流動負債は20億3千4百万円となり2億2千6百万円(12.5%)の増加、固定負債は13億5千7百万円となり2億2千9百万円(14.4%)の減少となりました。

流動負債が増加いたしましたのは、買掛金が増加したことが主たる要因であります。固定負債が減少いたしましたのは、繰延税金負債が減少したことが主たる要因であります。

純資産の部は、116億1千万円となり前事業年度末比4億1千5百万円(3.5%)の減少となりました。その他有価証券評価差額金が減少したことが主たる要因であります。

この結果、自己資本比率は、前事業年度末の78.0%から77.4%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前事業年度末から7億9百万円減少し、29億5千4百万円となりました。その内容の主なものは次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において営業活動により減少した資金は5億9千2百万円となりました。（前年同期に比べ支出が4億8千5百万円増加）

税引前当期純利益が7百万円であり、非資金支出項目である減価償却費が4億3千万円、たな卸資産の増加額が10億4千3百万円あったことが主な要因であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において投資活動により減少した資金は1千3百万円となりました。（前年同期に比べ支出が1千1百万円増加）

投資有価証券の売却による収入が4億9千万円ありましたが、有形固定資産の取得による支出が4億5千万円あったことが主な要因であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において財務活動により減少した資金は1億3百万円となりました。（前年同期に比べ支出が1百万円減少）

（参考）キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
自己資本比率(%)	78.1	76.8	75.8	78.0	77.4
時価ベースの自己資本比率(%)	101.9	67.1	54.6	51.1	73.3
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(%)	63.5	30.3	16.1	-	-
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	286.7	589.0	1,092.7	-	-

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額（期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後））／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

2024年3月期、2025年3月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及び、インタレスト・カバレッジ・レシオは、営業キャッシュ・フローがマイナスであるため記載しておりません。

（3）利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は配当につきましては、安定的な配当の実施並びに配当性向50%以上を基本としながら財務体質の強化を図りつつ製造設備・技術の強化、研究開発、営業活動の強化のための投資に積極的に資金を充当し、企業価値の増大を目指したいと考えております。

当期業績や財務状況等を総合的に勘案し、当期の配当は1株あたり3円とさせていただきたく存じます。

また、次期の配当につきましては業績や財務状況等を勘案し、期末配当を1株あたり3円とする方向で予定しております。

（4）事業等のリスク

当社の財政状態及び経営成績に影響を与える可能性のある主なリスクは、以下のようなものがあります。なお、文中の将来に関する事項は、当事業年度末現在において当社が判断したものであります。

①法的規制について

当社は薬機法をはじめとする、各種の薬事関連の規制のもとにあり、医薬品の開発、製造、流通、その他の段階で、様々な承認・認可制度や監視制度が設定されております。これらの規制の新設及び強化等により財政状態及び経営成績に重要な影響を及ぼす可能性があります。

②薬価改定について

医療用医薬品では、毎年実施される薬価改定により医薬品の薬価が下がる可能性があります。販売価格の下落により財政状態及び経営成績に重要な影響を及ぼす可能性があります。

③医薬品の開発について

医薬品の開発には多くの費用・労力・時間を要しますが、それにもかかわらず、商業的に成功する製品とならない可能性があります。研究開発の成果を享受できない場合、財政状態及び経営成績に重要な影響を及ぼす可能性があります。

④訴訟リスクについて

当社が営業活動を行なうにあたり、製造物責任（PL）関連、環境関連等に関し、訴訟を提起される可能性があります。訴訟を提起された場合、財政状態及び経営成績に重要な影響を及ぼす可能性があります。

⑤サプライチェーンマネジメントに関するリスクについて

医薬品を製造する過程で、原材料メーカーから供給が停止した場合、医薬品の安定供給に影響を及ぼす可能性があります。当社のレピュテーションが棄損された場合、財政状態及び経営成績に重要な影響を及ぼす可能性があります。

⑥医薬品の品質に関するリスクについて

原材料や製法の変化による品質変化や、製品に異物が混入し、品質不良やロットアウトが発生した場合、医薬品の安定供給に影響を及ぼす可能性があります。当社のレピュテーションが棄損された場合、財政状態及び経営成績に重要な影響を及ぼす可能性があります。

⑦災害・事故等について

当社の生産拠点は相模大井工場の1ヵ所のみであるため、この地域において大規模災害の発生や事故等により、操業中断に追い込まれる事態になった場合、財政状態及び経営成績に重要な影響を及ぼす可能性があります。

⑧製商品の販売状況について

当社医療用医薬品事業の主力点眼剤の後発品への切り替え等により、これら競合品との競争激化が、財政状態及び経営成績に重要な影響を及ぼす可能性があります。

⑨情報セキュリティ・情報管理に関するリスクについて

システム障害やウイルス、サイバー攻撃によって業務が停止、また個人情報を含んだ多くの機密情報が漏えいする可能性があります。業務停止、情報漏えいがあった場合、財政状態及び経営成績に重要な影響を及ぼす可能性があります。

これらの他にも様々なリスクが存在しており、ここに記載されたリスクが当社の全てのリスクではありません。

(5) 今後の見通し

2026年3月期の業績見通しについては、以下のとおりです。

	2026年3月期 見通し (百万円)	2025年3月期 実績 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	10,000	7,789	2,211	28.4
営業利益	200	△457	657	—
経常利益	250	△409	659	—
当期純利益	200	64	136	210.4

売上高は医薬事業において、マキユエイドの出荷再開および昨年度承認されました眼内レンズの販売を予定しております。ヘルスケア事業においては、「強力わかもと」の市場における一時的な在庫調整の解消が見込まれる事。また、マーケティング施策の強化により、ユーザーの拡大を図ってまいると共に、薬用歯磨き「アバンビーズシリーズ」及び「わかもと整腸薬」のリニューアル発売を予定しております。グローバル事業につきましては、引き続き中国越境ECおよび乳酸菌事業の拡大を目指します。以上により増収を計画しております。

利益面につきましては、薬価改定や原材料価格の高騰などの影響による原価率の上昇や販売費及び一般管理費の増加が見込まれますが、増収でカバーする事より、営業利益、経常利益、当期純利益は増収を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成していないため、国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,664,647	2,954,759
売掛金	2,814,807	2,576,552
商品及び製品	1,030,843	1,963,646
仕掛品	352,981	294,315
原材料及び貯蔵品	622,211	791,320
前払費用	88,026	91,512
前渡金	63,588	14,359
未収入金	37,272	42,331
未収還付法人税等	22,567	7,665
その他	272,874	171,795
流動資産合計	8,969,821	8,908,257
固定資産		
有形固定資産		
建物	8,018,596	8,050,466
減価償却累計額	△5,598,291	△5,765,265
建物(純額)	2,420,304	2,285,201
構築物	268,904	268,904
減価償却累計額	△256,385	△259,376
構築物(純額)	12,518	9,527
機械及び装置	8,451,641	8,767,985
減価償却累計額	△8,077,453	△8,157,643
機械及び装置(純額)	374,188	610,342
車両運搬具	37,843	38,323
減価償却累計額	△35,738	△36,128
車両運搬具(純額)	2,104	2,194
工具、器具及び備品	1,037,957	1,086,391
減価償却累計額	△965,738	△977,442
工具、器具及び備品(純額)	72,218	108,949
土地	82,947	82,947
建設仮勘定	63,625	214,205
有形固定資産合計	3,027,908	3,313,368
無形固定資産		
ソフトウェア	252,616	261,831
ソフトウェア仮勘定	100,752	12,204
その他	3,680	3,680
無形固定資産合計	357,049	277,715

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	2,442,113	1,847,919
保険積立金	284,916	291,529
長期前払費用	62,480	47,481
修繕積立金	108,851	132,720
その他	201,516	215,121
貸倒引当金	△33,603	△31,403
投資その他の資産合計	3,066,274	2,503,368
固定資産合計	6,451,232	6,094,451
資産合計	15,421,054	15,002,709
負債の部		
流動負債		
支払手形	149,885	36,102
買掛金	625,922	904,581
短期借入金	100,000	100,000
未払金	43,429	16,237
未払法人税等	27,816	44,997
未払費用	502,735	460,876
前受金	195	195
預り金	21,646	15,625
賞与引当金	163,900	118,528
設備関係支払手形	30,203	28,560
設備関係未払金	108,454	274,176
リース債務	529	-
その他	33,423	34,892
流動負債合計	1,808,142	2,034,774
固定負債		
退職給付引当金	999,826	988,717
長期預り金	164,144	171,350
繰延税金負債	422,867	197,515
固定負債合計	1,586,838	1,357,582
負債合計	3,394,980	3,392,357

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,395,887	3,395,887
資本剰余金		
資本準備金	2,675,826	2,675,826
その他資本剰余金	0	0
資本剰余金合計	2,675,826	2,675,826
利益剰余金		
利益準備金	476,536	476,536
その他利益剰余金		
別途積立金	3,953,000	3,953,000
繰越利益剰余金	281,767	242,087
利益剰余金合計	4,711,303	4,671,624
自己株式	△36,391	△36,497
株主資本合計	10,746,626	10,706,840
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,279,447	903,511
評価・換算差額等合計	1,279,447	903,511
純資産合計	12,026,073	11,610,351
負債純資産合計	15,421,054	15,002,709

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高		
製品売上高	7,037,593	7,069,010
商品売上高	526,647	537,859
賃貸事業収益	174,185	182,592
売上高合計	7,738,426	7,789,462
売上原価		
製品及び商品期首棚卸高	990,073	1,030,843
当期製品製造原価	3,844,557	4,100,715
当期商品仕入高	242,060	902,076
賃貸事業原価	116,523	123,963
合計	5,193,214	6,157,599
他勘定振替高	23,669	26,961
製品及び商品期末棚卸高	1,030,843	1,963,646
売上原価合計	4,138,701	4,166,990
売上総利益	3,599,724	3,622,471
販売費及び一般管理費	3,795,236	4,080,268
営業損失(△)	△195,511	△457,796
営業外収益		
受取利息	29	1,431
受取配当金	53,716	48,301
その他	16,905	14,673
営業外収益合計	70,651	64,406
営業外費用		
支払利息	531	882
寄付金	14,808	13,965
固定資産除却損	9,291	243
保険解約損	10,001	—
為替差損	1,977	259
その他	387	498
営業外費用合計	36,997	15,849
経常損失(△)	△161,857	△409,238
特別利益		
投資有価証券売却益	366,278	419,945
特別利益合計	366,278	419,945
特別損失		
固定資産除却損	5,428	1,936
棚卸資産廃棄損	40,137	—
事務所移転費用	—	1,314
特別損失合計	45,565	3,250
税引前当期純利益	158,854	7,456
法人税、住民税及び事業税	17,961	17,572
法人税等調整額	31,934	△74,557
法人税等合計	49,895	△56,984
当期純利益	108,959	64,440

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				自己株式
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計	
						別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	3,395,887	2,675,826	2	2,675,828	476,536	3,953,000	276,928	4,706,464	△36,350
当期変動額									
剰余金の配当							△104,120	△104,120	
当期純利益							108,959	108,959	
自己株式の取得									△57
自己株式の処分			△2	△2					16
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)									
当期変動額合計	—	—	△2	△2	—	—	4,838	4,838	△40
当期末残高	3,395,887	2,675,826	0	2,675,826	476,536	3,953,000	281,767	4,711,303	△36,391

	株主資本	評価・換算差額等		純資産合計
	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	10,741,831	1,164,838	1,164,838	11,906,669
当期変動額				
剰余金の配当	△104,120			△104,120
当期純利益	108,959			108,959
自己株式の取得	△57			△57
自己株式の処分	13			13
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)		114,608	114,608	114,608
当期変動額合計	4,795	114,608	114,608	119,403
当期末残高	10,746,626	1,279,447	1,279,447	12,026,073

当事業年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				自己株式
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計	
						別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	3,395,887	2,675,826	0	2,675,826	476,536	3,953,000	281,767	4,711,303	△36,391
当期変動額									
剰余金の配当							△104,120	△104,120	
当期純利益							64,440	64,440	
自己株式の取得									△106
自己株式の処分			-	-					-
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)									
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	△39,679	△39,679	△106
当期末残高	3,395,887	2,675,826	0	2,675,826	476,536	3,953,000	242,087	4,671,624	△36,497

	株主資本	評価・換算差額等		純資産合計
	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	10,746,626	1,279,447	1,279,447	12,026,073
当期変動額				
剰余金の配当	△104,120			△104,120
当期純利益	64,440			64,440
自己株式の取得	△106			△106
自己株式の処分	-			-
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)		△375,936	△375,936	△375,936
当期変動額合計	△39,785	△375,936	△375,936	△415,721
当期末残高	10,706,840	903,511	903,511	11,610,351

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	158,854	7,456
減価償却費	411,587	430,343
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2,400	△2,200
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△53,047	△11,109
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△67,000	△45,371
受取利息及び受取配当金	△53,746	△49,733
支払利息	531	882
固定資産除却損	14,720	2,179
棚卸資産廃棄損	39,507	-
移転費用	-	1,314
投資有価証券売却損益 (△は益)	△366,278	△419,945
保険解約損益 (△は益)	10,001	-
売上債権の増減額 (△は増加)	381,887	238,255
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△53,158	△1,043,246
仕入債務の増減額 (△は減少)	△185,636	164,875
未払又は未収消費税等の増減額	△135,557	△30,119
預り敷金及び保証金の増減額 (△は減少)	△8,242	7,205
その他	△136,112	126,569
小計	△44,089	△622,643
利息及び配当金の受取額	53,746	49,733
利息の支払額	△531	△882
法人税等の還付額	-	22,567
法人税等の支払額	△116,464	△41,229
営業活動によるキャッシュ・フロー	△107,338	△592,454
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△330,750	△450,068
投資有価証券の取得による支出	△2,857	△2,734
投資有価証券の売却による収入	575,677	490,142
無形固定資産の取得による支出	△224,936	△25,552
保険積立金の積立による支出	△15,122	△18,407
保険積立金の解約による収入	32,162	11,779
その他の投資等の取得による支出	△38,924	△20,858
その他の投資等の売却による収入	2,400	2,200
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,352	△13,498
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△36	△95
自己株式の処分による収入	11	-
リース債務の返済による支出	△1,059	△529
配当金の支払額	△103,901	△103,310
財務活動によるキャッシュ・フロー	△104,986	△103,935
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△214,677	△709,888
現金及び現金同等物の期首残高	3,879,325	3,664,647
現金及び現金同等物の期末残高	3,664,647	2,954,759

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、営業組織として分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社に医薬部門、ヘルスケア部門、グローバル部門を置き、それぞれの部門が取り扱う製品・サービスについて包括的な戦略を立案し事業活動を展開、並びに不動産賃貸業を営んでおります。

したがって、当社は上記3部門の事業および不動産賃貸業を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「医薬事業」「ヘルスケア事業」「グローバル事業」「不動産賃貸業」の4つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「重要な会計方針」における記載と同一であります。

報告セグメントの利益又は損失は、営業利益又は営業損失ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注2)	財務諸表 計上額 (注1)
	医薬事業	ヘルスケア 事業	グローバル 事業	不動産 賃貸業			
売上高							
外部顧客への売上高	3,393,447	2,452,690	1,718,102	174,185	7,738,426	-	7,738,426
計	3,393,447	2,452,690	1,718,102	174,185	7,738,426	-	7,738,426
セグメント利益又は 損失(△)	△777,602	430,896	93,531	57,662	△195,511	-	△195,511
セグメント資産	4,394,420	2,173,742	1,100,169	810,968	8,479,300	6,941,753	15,421,054
その他の項目							
減価償却費	211,076	115,669	52,332	32,508	411,587	-	411,587
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	244,480	160,200	80,240	8,257	493,180	-	493,180

(注) 1. セグメント利益又は損失は、損益計算書の営業損失(△)と一致しております。

2. セグメント資産のうち、調整額に含めた全社資産の金額は6,941,753千円であり、その主なものは、余資運用資金(現金預金)及び長期投資資金(投資有価証券)であります。

当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注2)	財務諸表 計上額 (注1)
	医薬事業	ヘルスケア 事業	グローバル 事業	不動産 賃貸業			
売上高							
外部顧客への売上高	3,473,148	2,345,105	1,788,614	182,592	7,789,462	-	7,789,462
計	3,473,148	2,345,105	1,788,614	182,592	7,789,462	-	7,789,462
セグメント利益又は 損失 (△)	△1,086,117	331,730	237,960	58,629	△457,796	-	△457,796
セグメント資産	5,127,239	2,561,676	1,119,937	799,363	9,608,217	5,394,492	15,002,709
その他の項目							
減価償却費	211,566	121,579	64,653	32,544	430,343	-	430,343
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	320,801	201,011	49,580	5,223	576,617	-	576,617

(注) 1. セグメント利益又は損失は、損益計算書の営業損失 (△) と一致しております。

2. セグメント資産のうち、調整額に含めた全社資産の金額は5,394,492千円であり、その主なものは、余資運用資金 (現金預金) 及び長期投資資金 (投資有価証券) であります。

【関連情報】

前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

全ての有形固定資産は本邦に所在しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

顧客の名称	売上高 (千円)	関連するセグメント名
アルフレッサヘルスケア(株)	1,156,215	ヘルスケア事業
(株)スズケン	857,583	医薬事業

当事業年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

全ての有形固定資産は本邦に所在しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

顧客の名称	売上高（千円）	関連するセグメント名
アルフレッサヘルスケア(株)	890,254	ヘルスケア事業
(株)スズケン	848,385	医薬事業
(株)メディセオ	817,628	医薬事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

該当事項はありません。

当事業年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

項目	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	346円 50銭	334円 53銭
1株当たり当期純利益	3円 13銭	1円 85銭

(注) 1. 前事業年度及び当事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益(千円)	108,959	64,440
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	108,959	64,440
期中平均株式数(千株)	34,706	34,706

（重要な後発事象）
該当事項はありません。